
EdTech グローバルカンファレンス 初開催『Edvation x Summit 2017』 当社代表取締役社長 中村岳が登壇

オンライン英会話サービス事業を運営する株式会社レアジョブ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中村 岳、以下「レアジョブ」）の代表取締役社長の中村岳は、この度、初開催となる「EdTech グローバルカンファレンス Edvation x Summit 2017」に登壇いたします。



「EdTech グローバルカンファレンス Edvation x Summit 2017」は、テクノロジーを活用した教育イノベーション「EdTech（エドテック）」の推進をめざし、日本の産業界や教育関係者らが一同に集結できる国際カンファレンスとして開催されます。

日本は今、デジタルテクノロジーの劇的な進化を受け、AI（人工知能）、IoTなど先端テクノロジーを活用した第四次産業革命の時代を迎えています。今後はあらゆる産業において、テクノロジーによるイノベーションが加速すると予測されていますが、教育分野も同様です。グローバルではすでに従来の教育の在り方や子供たちの学習にインパクトを与える動きも出てきました。そこで、日本の教育業界においても産業界や教育関係者が一丸となってイノベーションの推進を図れるよう、教育・人材育成分野に特化した国際カンファレンスを開催し、「新しい教育の選択肢を提供すること」と「既成概念にとらわれない教育イノベーターを生み出すこと」という2つの目的を果たすとともに、国内外の先進事例やベンチャーを筆頭とした多様化した教育ソリューションを体感できる場として開催されるのが「EdTech グローバルカンファレンス Edvation x Summit 2017」です。この国際カンファレンスの主旨に賛同したレアジョブは、本イベントのイベントパートナーとして様々な形で協力しています。

■「Edvation x Summit 2017」開催概要

- ・日時： 2017 年 11 月 5 日（日）～6 日（月） 午前 9 時～午後 6 時
（懇親会：～午後 8 時）
- ・場所： 東京都千代田区・海運クラブ国際会議場/千代田区立麴町中学校
（詳細は次ページ）
- ・主催： 一般社団法人教育イノベーション協議会
（運営： Edvation x Summit 2017 実行委員会 ）
- ・URL： <http://www.edvationxsummit.jp/>
- ・イベントに関するお問い合わせ先： Edvation x Summit 2017 実行委員会
info@edvationxsummit.jp

■ 中村岳登壇パネルディスカッション

- ・開催日： 2017 年 11 月 5 日（日曜日） 13:40-14:20
- ・会場： 麴町中学校合同教室
- ・テーマ： 21 世紀の英語教育
テクノロジー×英語教育に精通したスペシャリストによるパネルディスカッション
- ・登壇者：
葛城 崇 氏（楽天株式会社 新サービス開発カンパニー 教育事業部 ジェネラルマネージャー
兼 株式会社 ReDucate 代表取締役社長）
平本照麿 氏（株式会社アルク 創業者）
中村 岳 氏（株式会社レアジョブ 代表取締役社長）
辻村直也 氏（ウェブリオ株式会社 代表取締役社長）

■メンタリング

事業プランや学校改革・カリキュラムプランなどに EdTech 最前線で活躍するイノベーターから個別アドバイスが受けられます。

- ・メンター：
森安康雄 氏 元ベネッセホールディングス インキュベーションセンター
廣瀬高志 氏 スタディプラス(株) 代表取締役
平井 聡一郎 氏 情報通信総合研究所 特別研究員
野崎智成 氏 一般財団法人 活育教育財団 代表理事
中村 岳 氏 (株)レアジョブ 代表取締役社長
など



【株式会社レアジョブについて】

所在地：東京都渋谷区神宮前 6-27-8 京セラ原宿ビル 2F

代表者：代表取締役社長 中村 岳

URL：<https://www.rarejob.com/>

事業内容：オンライン英会話サービス事業

グループビジョン「Chances for everyone, everywhere.」に基づき、世界中のより多くの人々が国境や言語の壁を越えて活躍できる社会をめざし、マンツーマンオンライン英会話サービスの「レアジョブ英会話」を主たる事業として展開しています。2014年6月には東証マザーズに上場し、現在、50万人(※)以上のユーザー、1,400社以上の法人企業、130校以上の教育機関など多くの方にご利用いただいております。今後、今までの英語教育の課題を解決し、「英語教育 3.0」という新たな波を作り上げていくことで、サービスミッション「日本人 1,000 万人を英語が話せるようにする。」を実現してまいります。

※ ユーザー数は、当社の英語サービスすべてのユーザー数を記載

■「英語教育 3.0」とは

読み書きが中心だった従来の「英語教育 1.0」

課題は「話す」がほとんどないことでした。

その課題に対して私たちは、オンライン英会話を提供する事によって解決してきました。

結果、オンライン英会話は世の中に広まり、英語を大量に話す場は圧倒的に増えました。

これが「英語教育 2.0」です。

しかし、英語教育における課題はまだ残っています。

私たちは、英語教育 2.0 における課題を解決し、日本人 1,000 万人を英語が話せるようにするために、新たな波となる「英語教育 3.0」を作り上げていきます。

■提供サービス

- ・[個人向けオンライン英会話サービス「レアジョブ英会話」](#)
- ・[「レアジョブ英会話」法人向けサービス](#)
- ・[「レアジョブ英会話」教育機関向けサービス](#)
- ・[実践演習型ビジネス英会話プログラム「本気塾」](#)
- ・[ブラジル版オンライン英会話サービス「ENPOWER」](#)
- ・[レアジョブ英語学習アプリ「RareJob Apps」](#)
- ・[英語を手段にチャンスをつかむためのメディア「RareJob English Lab」](#)
- ・[英語の価値を見つけるプロジェクト「WHY ENGLISH」](#)
- ・[法人向け「レアジョブ英会話留学」](#)

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社レアジョブ 広報 荒川、田形

メール：press@rarejob.co.jp TEL：03-5468-7401/FAX：03-5468-7402